

メタセコイア



2024年4月号
志免町立町民図書館
としょかんだより

こども読書ウィーク 「おすすめの本を書こう」・「こいのぼりのしおりを作ろう」

4月23日「こども読書の日」に合わせ、町民図書館では「こども読書ウィーク」を開催します。お子さん対象に4/25から5/6まで「おすすめの本を書こう」と5/5に①11時②14時から「こいのぼりのしおり作り」を行います。ぜひ、皆さんでお越しください。

3月は、読書通帳が1冊終了した児童生徒27名に多読を称える認定書を交付しました。読書通帳1冊で、なんと336冊もの本を読んだこととなります。読書は、心の栄養です。素晴らしいですね。

また、先月号でもお知らせした通り、**5月より、全ての開館日が10時～18時までの開館時間**になります。ご理解いただきますよう、よろしくお願いします。

【開館時間】 10時～18時まで ※今月(4月)までの金曜日は、20時まで開館
【4月の休館日】 1日(月)、8日(月)、15日(月)、24日(水)、30日(火)、5/7(火)



特設コーナー 図書館職員が、5つの場所でテーマを決め図書を集めています。

一般特設コーナー ① (入館してすぐ、左側円形テーブル)



特設のテーマ：暮らしとお金

お金のことなんか考えずに、自由気ままに暮らせたらいいのですが、現実的に生活していくには、お金が必要です。生活を支え、子どもを育てていくのにもお金が必要です。住宅ローン、保険、投資、年金、介護など、考えることが一杯です。新年度のこの時期、暮らしの中でお金をどのように使い、どのように貯蓄したらいいのか。その考え方の一端となる本を手にとってみてください。

一般特設コーナー ② (入館して右側の検索機手前)



特設のテーマ：健康レシピ集

人の身体は、当然のことですが、毎日の食べ物や飲み物で作られています。また、その時々での身体の状態や体調によっても摂取した方がいいものも変わってきます。そこで、このコーナーでは、糖尿病や腎臓病などの方への健康レシピや100歳まで元気で若い人の食事、また、お子さんの成長期のレシピも含め幅広くを集めています。この春、体調管理のヒントが見つかるかもしれませんね。

文学特設コーナー
(文庫本コーナー付近の柱のウラ)

特設のテーマ：4月10日発表 本屋大賞



本屋大賞1回目～20回目までの受賞作品と
本年度ノミネートされた作家の過去の受賞作品を集めました

本屋大賞は、全国書店員が選んだ、「いちばん売りたい本」をキャッチコピーとして掲げていて、書店員こそが本と読者を最もよく知る立場にあるとし、投票資格者を書店員主体にしています。選考は年1回で、今年もこの時期に発表されます。本企画では、これまでの本屋大賞の1位から10位までをそろえました。現場の書店員が目と肌で感じたお勧めの書籍です。間違いなく読みごたえありのラインナップです。

ここからは児童書・絵本の特設コーナーです。

児童特設コーナー ①
(おはなしのへや前のテーブル)

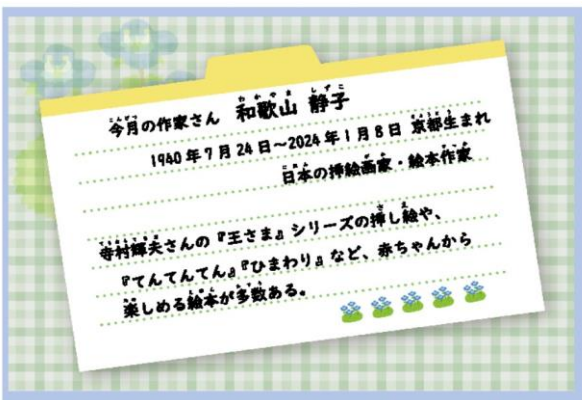
特設のテーマ：音楽をかなでよう♪



春の陽気に合わせて、身も心も軽くなる季節がやってきました。音楽をかなでる絵本と言えば、ブレーメンの音楽隊、セロひきのゴーシュなどが思い浮かびます。他にも、わらべ歌や童謡の絵本なども。このコーナーでは、音楽にまつわる本を集めています。読んでいて、思わず口ずさむ本もあります。暖かいこの時期に、音にまつわる本で春の気分をあげて楽しむのもいいですね。

児童特設コーナー ②
(おはなしのへや前のテーブル)

特設のテーマ：今月の作家さん 和歌山 静子



和歌山静子さんは、挿絵画家であり、絵本作家でもありました。寺村輝夫さんの『王さま』シリーズの挿絵は、独特でユニークな画風で有名な代表作です。残念ながら、今年1月に83歳で亡くなりました。挿絵だけでなく、赤ちゃんが喜ぶ絵本や紙芝居など幅広い作品を多く残されました。このコーナーを活用し、和歌山静子さんのを忍んで、手に取って味わってみませんか。

【お願い】○ 図書館内ではどなたにも読書に親しみ、ゆっくりと安心して過ごしていただきたいと思っています。また、志免町在住の図書館利用者には、「電子図書館」サービスも行っています。
○ 図書館の本やDVDなど、丁寧に扱っていただきありがとうございます。なお、ブックポストもご利用(当館の本・紙芝居のみポスト返却可)いただき、期限までに返却をお願いします。DVD・CD及び他館の本などはカウンター返却のみとなっています。